

CVC ファンド「京王れーるファンド」から、 株式会社 Kiviaq・株式会社 Facilo への出資を実施しました ～必要な薬が必要な時に手軽に届く沿線や不動産仲介の顧客体験の質の向上を目指す～

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、代表取締役社長：都村 智史、以下「京王電鉄」）は、CVC ファンドの「京王れーるファンド」から株式会社 Kiviaq（本社：東京都港区、Founder・代表取締役 CEO：岡田 俊、以下「キビヤック社」）、株式会社 Facilo（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：市川 紘、以下「ファシロ社」）の2社に出資しました。

京王れーるファンドは、出資を起点とした共創の創出を図り、京王グループのオープンイノベーションをさらに加速させることを目的に、Spiral Innovation Partners 株式会社（Spiral Capital 株式会社〔本社所在地：東京都港区、ジェネラルパートナー兼 CEO 奥野 友和〕の子会社）運営のもと、80億円規模のコーポレート・ベンチャー・キャピタル（CVC）ファンドとして、2026年2月に設立したファンドです。

京王電鉄は、2社への出資により、キビヤック社とは処方薬の配送受け取りサービスの提供などを通して、沿線エリアでの「必要な薬が、必要なタイミングで、手軽に届く」環境構築、ファシロ社とは不動産取引のコミュニケーションクラウドの提供などを通して、不動産仲介の価値を最大化するとともに顧客体験の質の向上に向けて取り組んでまいります。

今後も、京王電鉄はCVC ファンドからの出資により、共創の創出を図り、京王グループのオープンイノベーションの取り組みを推進するとともに、事業部門の課題解決による戦略リターンの創出と、出資先企業の成長による財務リターンの確保を目指してまいります。



《キビヤック社 ロゴ》



《ファシロ社 ロゴ》

本件のポイント

- ① 京王電鉄は、2026年2月に設立された CVC ファンド「京王れーるファンド」から、キビヤック社、ファシロ社の2社に出資を実施した
- ② 2社への出資を通して、「来店不要でお薬が届く」ダークストア型薬局※を展開するキビヤック社とは処方薬の配送受け取りサービスの提供などを実施し、必要な薬が、必要な時に、手軽に届く沿線を目指す。不動産取引のコミュニケーションクラウドを提供するファシロ社とは不動産仲介の価値を最大化するとともに顧客体験の質の向上を目指す。
- ③ 今後も、CVC ファンドからの出資を起点として共創の創出を図り、事業部門の課題解決による戦略リターンの創出と、出資先企業の成長による財務リターンの確保を目指す

※ダークストア型薬局：来店を必要とせず、オンラインで処方せんを受け付け、調剤・配送する薬局。

1. 出資会社の概要について

(1) 株式会社 Kiviaq について

- ①会社名 株式会社 Kiviaq
- ②代表者 Founder・代表取締役 CEO：岡田 俊
- ③所在地 東京都港区芝大門 1 丁目 4 番 4 号 ノア芝大門 101
- ④URL <https://www.kiviaq.com/>
- ⑤設立 2025年5月
- ⑥事業内容

「すべての医療体験を圧倒的に」するために、サプライチェーンマネジメントとテックの力で医療アクセスを再設計。「必要な薬が、必要な時に、手軽に届く」ことを当たり前にすることを目指し、体調が悪い日でも、忙しい日でも、移動が難しい日でも、患者さまが“薬のことで困らない世界”を提供していきます。



《サービスイメージ》

(2) 株式会社 Facilo について

- ①会社名 株式会社 Facilo
- ②代表者 代表取締役 CEO 市川 紘
- ③所在地 東京都中央区八重洲 2-2-1 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー7F
- ④URL <https://corp.facilo.jp/>
- ⑤設立 2021年10月
- ⑥事業内容

「住みかえを軽やかに、人生を鮮やかに。」をビジョンに掲げ、日本の不動産取引をよりスムーズに、住みかえをより身近な選択肢へと進化させることを目指す、2021年設立のスタートアップ企業です。不動産取引のプロセスをクラウドで一元化・可視化し、営業の価値を最大化するとともに顧客体験の質を向上させる不動産コミュニケーションクラウド『Facilo』を開発・提供。家に暮らしを合わせていた時代から、暮らしに合った家を選べる時代へと支援をしております。



《サービスイメージ》

【参考１】京王電鉄によるオープンイノベーションの取り組み及び京王れーるファンドについて

京王電鉄では２０２２年度から、スタートアップ企業をはじめとした外部パートナーとの共創によるオープンイノベーションプログラムを実施しています。また、成長領域の探索を目的とし、これまで複数のVCファンドやスタートアップ企業への出資を実施しています。さらに、今年２月にコーポレート・ベンチャー・キャピタル（CVC）ファンド「京王れーるファンド」を設立し、これまで以上にスタートアップ企業との共創を推進していきます。

公式サイト：<https://www.keio.co.jp/railroad/keio-open-innovation/>

※２０２６年２月２日付発表「出資による共創の加速化を目指し、８０億円規模のCVCファンド『京王れーるファンド』を設立」ニュースリリース参照

https://www.keio.co.jp/news/update/news_release/news_release2025/pdf/nr20260202_keiorailfund.pdf



《京王オープンイノベーションプログラムメインビジュアル》

【参考２】Spiral Innovation Partners について

- (１) 会社名 Spiral Innovation Partners 株式会社
- (２) 運営体制 General Partner 岡 洋、General Partner 鎌田 和博
- (３) 所在地 東京都港区虎ノ門５丁目 ９番 １号麻布台ヒルズガーデンプラザ B403
- (４) URL <https://spiral-cap.com/>
- (５) 設 立 ２０１９年５月
- (６) 事業内容 CVC ファンドの運営およびオープンイノベーション支援

【参考３】株式会社 Kiviaq と京王運輸株式会社との取り組みについて

京王グループの物流企業である京王運輸株式会社（本社：東京都多摩市、取締役社長：窪田 洋）は、２０２６年１月１９日（月）から株式会社 Kiviaq と連携しており、現在では、東京都内４区（中野区、杉並区、練馬区の一部、世田谷区の一部）を対象に処方薬の「当日受け取り※」が可能となる新たなサービスの提供を開始しています。

本取り組みを通じて、「オンライン服薬指導から薬の受け取りまでシームレスな医療体験の提供」を実現してまいります。

※平日１５時までの服薬指導完了で２１時まで配送、土日祝１２時までの服薬指導完了で２１時まで配送。